

令和2年度 西山小学校 学校経営ビジョン

＜伝統的教育目標＞深い雪にも耐え、大空に向かってたくましくまっすぐ伸びる 西山の杉のような子どもを育てる

育てたい西山っ子の姿 ○豊かで 思いやりのある子 ○よく考え くふうする子 ○健康で たくましい子

- 教育課題
- 元氣なあいさつをし、大きな声で返事をする(挨拶・返事)
 - 自分の思いや考えを、しっかりと表現する(表現力)
 - 目的をもって、最後までやり遂げる(自主性・忍耐力)
 - 自分に自信を持ち、自ら判断する(自己肯定感・自己決定力)

令和2年度 教育テーマ

チーム西山 オール柳津
学校・家庭・地域の協働と保・小・中の連携

- 保護者の願い
- 元氣に進んであいさつ
 - 学力・体力の向上
 - 自己決定力・自己肯定感の醸成
 - 地域に根ざした教育活動の推進
 - 保・小・中の連携の充実

「よきにしまっ子」の育成

めざす児童像

育てたい心や姿

主な手立て

よ	さをみとめ合う子ども	○自信と自己肯定感を育てる	◇互いに認め合う場や高め合う場の設定 ・積極的な生徒指導・特別支援教育の充実・Q-Uテストの実施と分析
き	ようりよくする子ども	○思いやりと奉仕の心を育てる	◇他者意識と自己有用感、所属感を高める場の設定 ・体験的な学びやボランティア活動の実施・地域行事への積極的参加
こ	こにこあいさつする子ども	○進んで元氣にあいさつや返事をする態度を育てる	◇日常の指導をとおした継続的な指導 ・道徳教育や特別活動の充実・豊かな体験活動・「赤べこプラン」の確実な実施
し	っかり勉強や運動する子ども	○進んで学習や運動に取り組む態度を育てる	◇「できた」「わかった」の実感を味わわせる授業の実践 ・日常の授業実践・「授業スタンダード」や「赤べこプラン」の実施
や	る気あふれる子ども	○何事にも進んで取り組む意欲と向上心を育てる	◇役割と体験の場の設定と自己評価の工夫 ・見通しをもった取り組み・体験をとおした相互称賛の日常化
ま	な(学)び合い、高め合う子ども	○確かな学力を定着させる	◇ICT機器の効果的な活用や対話的な活動の場の設定 ・現職教育研究に基づいた授業実践・「授業スタンダード」や「赤べこプラン」の実施
っ	らくてもやりぬく子ども	○最後まで努力する習慣を育てる	◇目標の設定と振り返りの場の設定 ・相互称賛の場の設定・「杉っ子タイム」の工夫・特別活動の工夫
こ	ころ(心)とからだをみがく子ども	○よりよい生活習慣を定着させる	◇自分の生活を見直す場の設定 ・「健康カレンダー」や「メディアコントロール」・読書活動(家読、家読りレー)の充実・運動の日常化

目指す学校像・教師像

3つのワーク

チームワーク	校務分掌をチーム化し、職員の協働体制で教育活動を推進する
ネットワーク	保護者・保育所・柳津小・柳学中・地域人材等との連携を強化する
フットワーク	情報収集に努め、問題発生時には組織で素早く対応する

- ☆ 子どもが笑顔で登校し、満足して元氣に下校する学校
- ☆ 自覚と責任をもち、協働の精神で仕事に取り組む教師
- 全国学調…全国平均以上 ぶくしま学調…前年度以上(4年生県平均以上)
- NRTテスト…53以上 体力テスト…前年度以上(1年生県平均以上) いじめ・不登校ゼロ
- ※「Beyond2020マイベストプラン」の取組みと関連させ自己ベストを目指す